



おにぎり通信

2015年6月20日(土曜) 四ツ谷おにぎり仲間

こんにちは！私たちは毎週土曜日に、四ツ谷周辺と銀座、日比谷公園、東京駅周辺で生活されている方々を訪問しているボランティアグループです。

現在、お隣の韓国でMERS（中東呼吸器症候群）という病気が流行っています。名前の通り、中東（アラブ）諸国で主に発生しており、感染源としてはラクダが疑われています。日本では発生が確認されていませんが、発症した場合に死亡する率が高い病気なので、注意が必要です。今後仮に日本でも発生した場合には、ラクダはもちろんのこと、咳やくしゃみなどの症状がある人との接触を避け、風邪やインフルエンザに対するのと同じように、うがい・手洗いをこまめに行うのが、予防方法となります。

☆6月8日(月) 福祉行動報告

Aさん(40代)、Bさん(50代)

お二人とも、自立支援センター入寮に向けて手続きされました。

次回の福祉行動:6月22日(月)

東京駅丸の内北口地下に朝8時30分までに集合してください。

喫煙所横、コンビニの並びの赤富士の絵のところに「おにぎり通信」を持った者が待機しますので、声をかけてください。病気やケガの治療を希望される方や体を休めたい方と一緒に「福祉事務所」や「聖イグナチオ生活相談室」まで同行します。福祉行動は原則、毎週月曜日に行います。福祉行動は参加される方が、ご自身の希望をご自身の言葉でハッキリと福祉事務所に伝えることにより成り立ちます。

最寄の福祉事務所と生活相談室

中央区福祉事務所・・・中央区築地 1-1-1 中央区役所4階

千代田区福祉事務所・・・千代田区九段南1-2-1 3階

聖イグナチオ生活相談室・・・千代田区麴町6-5-1

【遺伝子の記憶】

ノーベル賞と同様に毎年授与される「イグノーベル賞」というものがあります。ノーベル賞が人類に対して最大の貢献をした人々に与えられるのに対し、イグノーベル賞は、人々を笑わせ、そして考えさせてくれる研究をした人々に与えられます。過去の受賞研究には、「酔っぱらったと思っている人は、同時に自分は魅力的だと思っていることを、実験により確認」「イヌに寄生するノミは、ネコに寄生するノミより高く飛ぶことを発見」「名前をつけられた牛は、名無し

の牛よりもたくさんの牛乳を出すことを証明」といったものが並んでいます。この受賞研究のひとつに、人々が一番嫌がる音を実験したのがあります。金属の擦れる音や発泡スチロールの擦れる音等を抑えて、人間が最も嫌いな音は、黒板に爪を立てて擦る音でした。ところで、黒板が引っ掻かれても特に不利益は無いのに、何故人間はこの音が嫌いなのか。どうやらこの音は、人間の祖先の天敵の鳴き声そのものか、あるいは天敵への警戒音と似ており、これを人間の遺伝子が未だに覚えていて、嫌な記憶を思い起こさせるらしいというのです。

遺伝子は、命の営みを支えるたんぱく質を作り出すための情報を持つ部分ですが、今となっては役に立たない遠い昔のことも、まだいろいろと記憶しています。例えば、お酒に強いかわ弱いかもこうした遺伝子の働きによります。元々動物がお酒を飲めるようになったのは、木から落ちて発酵した果物を栄養として取り入れられるようにアルコールを体内で分解する能力を得たためと言われていました。ところが、先祖が発酵した果物を食べる必要がないところに暮らしていたためか、日本人も含めたアジア人には、下戸が一定程度存在するのです。その他にも様々な人間の行動が、今では意味を失った遺伝子の記憶に依っています。

遺伝に嫉はできないとも言います。性格も多分に遺伝によるところがあります。それを大昔の遺伝子の記憶に縛られたりするのは納得が行かないところもあります。長年にわたって脈々と受け継がれてきたものなので、素直に受け入れるしかない気がします。



おにぎりを包んでいるラップや読み終わった通信は放置せず、ゴミ箱に入れるなど、片付けにご協力をお願いいたします。おにぎりは必ずその日のうちにお召し上り下さい。また、お1人1個でお願いします。

よつや なかま れんらくさき いわた
四ツ谷おにぎり仲間 連絡先：090-4959-0652 (岩田)